

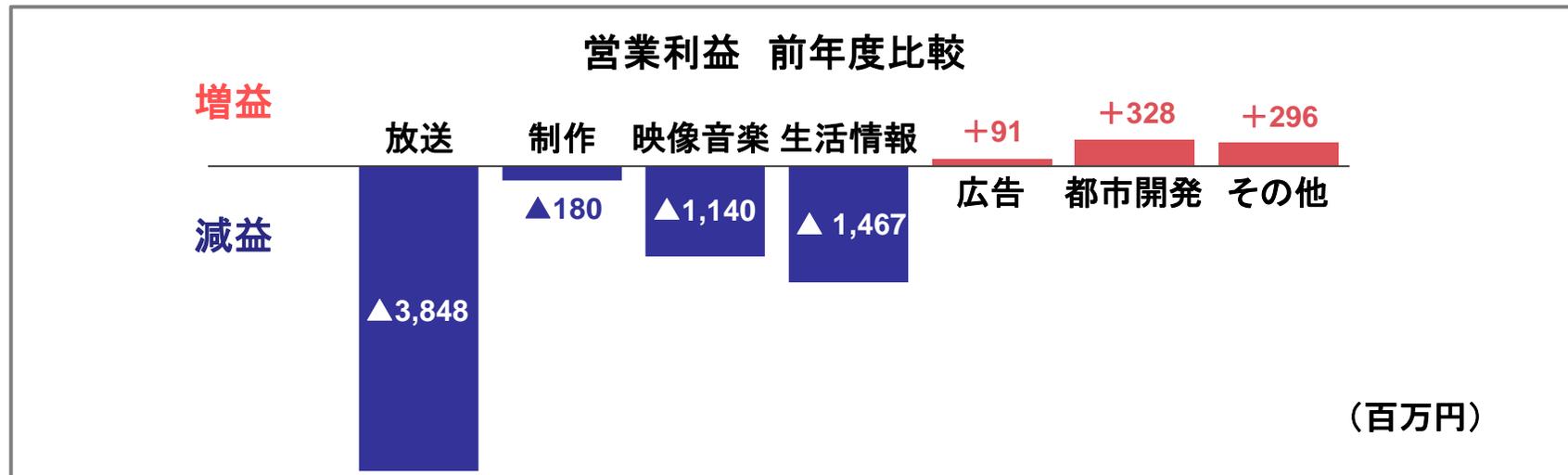
2014年度第3四半期 決算説明資料

2015年2月4日

株式会社フジ・メディア・ホールディングス

本資料には当社及び当社の関係会社・出資先企業の見通し、目標、予想数値など、将来に関する記述が含まれている場合がありますが、実際の業績は今後の事業運営、経済情勢、金融市場その他の状況変化等さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

連結営業利益181億円 減収 営業減益



放送

- フジテレビ W杯サッカー等により制作費増
放送以外で大型作が少なく減益
- BSフジ 広告収入好調 大幅増益

生活情報

- 売上規模の大きい第3四半期に減収
- 上期の販促費用増をカバーできず、営業赤字

映像音楽

- 大型ヒット作の不足で減収
- 出資映画の償却負担等により減益

都市開発

- 賃貸ビルの稼働率が改善、ビル事業が堅調
- 住宅事業も販売好調

連結	第3四半期			9ヶ月累計		
	2014年 10月～12月	2013年 10月～12月	増減率	2014年 4月～12月	2013年 4月～12月	増減率
売上高	159,250	161,947	▲1.7%	465,892	469,187	▲0.7%
営業利益	8,669	9,759	▲11.2%	18,187	24,157	▲24.7%
経常利益	11,096	11,634	▲4.6%	28,431	27,232	4.4%
当期純利益	7,464	7,600	▲1.8%	19,625	13,795	42.3%

※2014年度の経常利益および当期純利益には、伊藤忠・フジ・パートナーズ(株)の持分法適用関連会社化による負ののれん発生益(約62億円)が含まれます。

フジテレビ	第3四半期			9ヶ月累計		
	2014年 10月～12月	2013年 10月～12月	増減率	2014年 4月～12月	2013年 4月～12月	増減率
売上高	77,432	76,323	1.5%	234,411	237,399	▲1.3%
営業利益	4,834	5,326	▲9.2%	8,853	13,493	▲34.4%
経常利益	4,853	5,282	▲8.1%	9,002	13,469	▲33.2%
当期純利益	3,008	3,090	▲2.6%	5,486	7,140	▲23.2%

セグメント別業績【9ヶ月累計】

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	2014年 4月～12月	2013年 4月～12月	増減率	2014年 4月～12月	2013年 4月～12月	増減率
放送	256,415	258,072	▲0.6%	11,108	14,957	▲25.7%
制作	37,832	37,743	0.2%	2,040	2,220	▲8.1%
映像音楽	40,645	44,628	▲8.9%	234	1,375	▲82.9%
生活情報	101,743	102,777	▲1.0%	▲382	1,084	-
広告	32,737	31,747	3.1%	421	329	27.8%
都市開発	27,985	26,010	7.6%	3,667	3,339	9.8%
その他	20,194	20,198	▲0.0%	850	554	53.5%
調整額	▲51,661	▲51,991	-	247	297	-
連結	465,892	469,187	▲0.7%	18,187	24,157	▲24.7%

《主な連結子会社》

放送	フジテレビジョン、ニッポン放送、BSフジ
制作	共同テレビジョン、フジクリエイティブコーポレーション、フジアール
映像音楽	ポニーキャニオン、フジパシフィックミュージック
生活情報	ディノス・セシール、サンケイリビング新聞社

広告	クオラス ※
都市開発	サンケイビル
その他	扶桑社、フジミック、ニッポン放送プロジェクト

※2014年10月 クオラスと協同広告が合併

セグメント別業績【第3四半期】

(単位:百万円)

	売上高			営業利益		
	2014年 10月～12月	2013年 10月～12月	増減率	2014年 10月～12月	2013年 10月～12月	増減率
放送	86,109	84,357	2.1%	5,467	5,807	▲5.9%
制作	12,750	12,509	1.9%	754	928	▲18.8%
映像音楽	12,945	14,163	▲8.6%	291	432	▲32.6%
生活情報	39,573	40,398	▲2.0%	1,167	1,359	▲14.1%
広告	11,336	11,297	0.3%	196	151	30.1%
都市開発	6,630	8,036	▲17.5%	481	791	▲39.2%
その他	7,201	7,023	2.5%	357	130	174.9%
調整額	▲17,297	▲15,839	-	▲46	157	-
連結	159,250	161,947	▲1.7%	8,669	9,759	▲11.2%

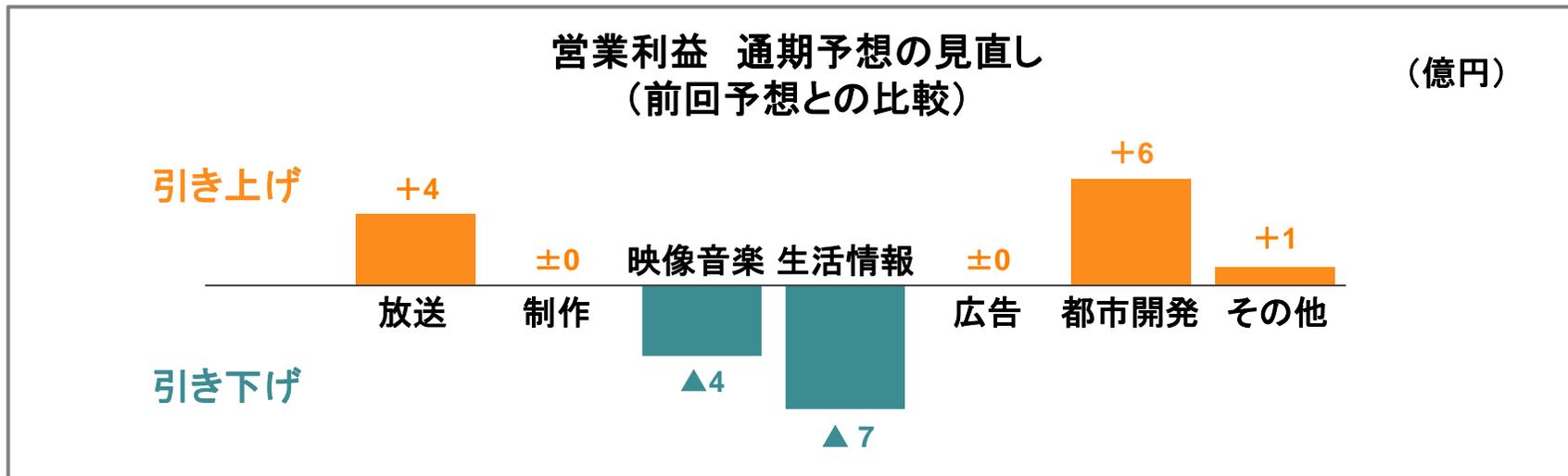
《主な連結子会社》

放送	フジテレビジョン、ニッポン放送、BSフジ
制作	共同テレビジョン、フジクリエイティブコーポレーション、フジアール
映像音楽	ポニーキャニオン、フジパシフィックミュージック
生活情報	ディノス・セシール、サンケイリビング新聞社

広告	クオラス ※
都市開発	サンケイビル
その他	扶桑社、フジミック、ニッポン放送プロジェクト

※2014年10月 クオラスと協同広告が合併

連結営業利益予想264億円 据え置き 各事業の予想を見直し



放送

- フジテレビ 制作費を確保しながらコスト全体をコントロール 上方修正
- BSフジ 通期で過去最高益を見込む

生活情報

- 売上規模の大きい第3四半期で目標に届かず
- コストコントロールにより利益確保に努める

映像音楽

- ヒット作の不足、リリース延期等で引き下げ
- 第4四半期のラインナップで利益積み上げを図る

都市開発

- 住宅、賃貸ビルともに好調 予想引き上げ

2014年度 業績予想

連結	通期予想	前回予想	増減額	(単位:百万円)
売上高	645,400	645,400	0	※修正なし
営業利益	26,400	26,400	0	
経常利益	35,600	35,600	0	
当期純利益	23,700	23,700	0	

フジテレビ	通期予想	前回予想	増減額	(単位:百万円)
売上高	309,400	309,700	▲300	
営業利益	10,500	10,100	400	
経常利益	10,600	10,300	300	
当期純利益	6,300	6,100	200	

	下期予想	前回予想	通期予想	前回予想	(前年比)
ネットタイム	▲4.2%	▲5.4%	▲1.9%	▲2.5%	
ローカルタイム	▲1.0%	0.6%	1.6%	2.4%	
スポット	▲0.6%	0.5%	0.0%	0.5%	
放送収入	▲2.3%	▲2.2%	▲0.8%	▲0.8%	

セグメント別業績予想

(単位:億円)

	売上高			営業利益		
	通期予想	前回予想	増減額	通期予想	前回予想	増減額
放送	3,406	3,405	1	132	128	4
制作	506	513	▲7	28	28	0
映像音楽	571	597	▲26	17	21	▲4
生活情報	1,368	1,384	▲16	2	9	▲7
広告	430	432	▲2	5	5	0
都市開発	572	543	29	69	63	6
その他	268	270	▲2	8	7	1
調整額	▲667	▲690	-	3	3	-
連結	6,454	6,454	0	264	264	0

《主な連結子会社》

放送	フジテレビジョン、ニッポン放送、BSフジ
制作	共同テレビジョン、フジクリエイティブコーポレーション、フジアール
映像音楽	ポニーキャニオン、フジパシフィックミュージック
生活情報	ディノス・セシール、サンケイリビング新聞社

広告	クオラス※
都市開発	サンケイビル
その他	扶桑社、フジミック、ニッポン放送プロジェクト

※2014年10月 クオラスと協同広告が合併

フジテレビの業績

(単位:百万円)

	第3四半期			9ヶ月累計		
	2014年 10月～12月	2013年 10月～12月	増減率	2014年 4月～12月	2013年 4月～12月	増減率
放送事業収入	67,041	68,127	▲1.6%	198,148	199,009	▲0.4%
放送収入	59,018	59,810	▲1.3%	174,369	174,256	0.1%
その他放送事業収入	8,022	8,316	▲3.5%	23,778	24,752	▲3.9%
その他事業収入	10,391	8,196	26.8%	36,263	38,390	▲5.5%
売上高合計	77,432	76,323	1.5%	234,411	237,399	▲1.3%
放送事業原価	44,071	43,226	2.0%	133,554	130,767	2.1%
その他事業原価	7,735	6,975	10.9%	30,086	30,893	▲2.6%
販売費・一般管理費	20,791	20,795	▲0.0%	61,916	62,244	▲0.5%
営業利益	4,834	5,326	▲9.2%	8,853	13,493	▲34.4%

	第3四半期		9ヶ月累計	
	2014年 10月～12月	前年比	2014年 4月～12月	前年比
ネットタイム	26,158	▲2.8%	80,466	▲0.6%
ローカルタイム	3,959	0.8%	11,435	3.1%
スポット	28,901	▲0.3%	82,467	0.3%
放送収入合計	59,018	▲1.3%	174,369	0.1%

(単位: 百万円)

スポット収入業種別動向 2014年10月～12月 ※管理ベース

業種	シェア	前年シェア	前年比	業種	シェア	前年シェア	前年比
化粧品・トイレタリー	15.9%	14.8%	8.8%	事務・精密・光学機器	5.2%	7.8%	▲31.9%
通信	12.8%	10.4%	23.6%	金融・保険	5.1%	4.8%	6.8%
食品	9.2%	8.3%	12.7%	流通・小売業	4.7%	5.8%	▲18.3%
自動車・関連品	6.8%	7.4%	▲7.1%	交通・レジャー・観光	3.7%	2.6%	44.4%
医薬品・医療用品	6.4%	6.5%	0.5%	家電・AV機器	2.9%	2.3%	27.0%
外食・各種サービス	6.1%	5.3%	16.7%	アルコール飲料	2.0%	2.0%	3.8%
エンタテインメント	5.5%	7.8%	▲28.0%	不動産・住宅設備	1.3%	1.5%	▲12.1%
非アルコール飲料	5.5%	5.9%	▲5.8%	エネルギー・機械	0.4%	0.8%	▲51.8%
衣料・身回品・雑貨	5.5%	5.2%	6.2%	その他	1.0%	0.8%	25.6%

朝・午前の帯番組が引き続き好調

平日・午前帯 (月曜～金曜 6:00-12:00) 年間平均視聴率	2013年	2014年
	6.7%	7.1%

全日視聴率に貢献

めざましテレビ、とくダネ、ノンストップなど

2015年4月、10月の2改編で

タイムテーブルの構造を大きく改革 強化を図る

- ◆ 平日午後帯に新大型情報番組を投入
続く夕方のニュースも大きくリニューアル
- ◆ 午後、夕方のライブ・帯番組からGP帯へと視聴の流れをつくり、タイムテーブル全体の底上げを目指す



あらゆるジャンルを網羅する
新大型情報番組
月～金 14時(予定)

(単位:億円)

	2014年度	2013年度	増減率
第1四半期	260	241	7.9%
第2四半期	256	247	3.4%
上期	516	488	5.6%
第3四半期	251	241	4.3%
累計	767	729	5.2%
第4四半期		253	
下期		494	
通期		983	

 ※自社制作番組及び
購入番組の直接費

FIFAワールドカップ放送、特別番組の投入等により前年比増加

■ その他事業

(単位:百万円)

	2014年 4月～12月	2013年 4月～12月	増減額
その他事業収入	36,263	38,390	▲2,126
イベント	13,552	13,717	▲165
映画	6,048	6,872	▲824
ビデオ	2,740	4,654	▲1,913
MD	5,188	5,021	166
デジタル	4,980	4,415	565
その他	3,752	3,708	44

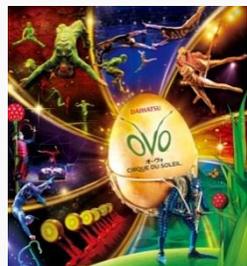
■ その他放送事業

(単位:百万円)

	2014年 4月～12月	2013年 4月～12月	増減額
その他放送事業収入	23,778	24,752	▲974
番組販売	13,706	13,945	▲238
CS放送・その他	10,071	10,807	▲735

イベント事業

■シルク・ドゥ・ソレイユ 「OVO」(オーヴォ)



東京・大阪・名古屋公演
 累計動員数 105万4000人の大ヒット
 引き続き6月7日まで、福岡、仙台を巡演

■ナイトロ・サーカス ライブ

世界で150万人を熱狂させた
 アクション・スポーツエンターテインメントが日本初上陸



2月28日、3月1日 大阪公演
 3月7日、3月8日 東京公演

■ティム・バートンの世界



東京展 大盛況 入場者数 28万人
 2月27日～4月19日 大阪展 開催

■ふるさと祭り



過去最高の42万1千人が来場
 新年の定番イベントに

映画事業

■2015年は強力な作品を多数ラインナップ

2月14日	TERRACE HOUSE ~CLOSING DOOR~ 大人気番組のその後を映画化
2月28日	幕が上がる 高校演劇部が全国大会を目指す『踊る』シリーズの本広監督 主演:ももいろクローバーZ 黒木華 他
3月21日	暗殺教室 累計発行部数1000万部の人気学園コミックを実写映画化 主演:山田涼介 椎名桔平 他
4月18日	ドラゴンボールZ 復活の「F」 シリーズ第19弾の新作劇場版アニメ 初の3D化
6月13日	海街diary 『そして父になる』は枝監督の次回作 ベストセラー原作 主演:綾瀬はるか 長澤まさみ 他
7月18日	HERO 歴史に残る高視聴率を獲得した大ヒットドラマ『HERO』 の映画化第2弾 前作興収は81.5億円 主演:木村拓哉 北川景子 他
9月	アンフェア the end 大ヒットドラマ『アンフェア』の映画化第3弾 主演:篠原涼子 他
冬	開局55周年記念プロジェクト 信長協奏曲 アニメシリーズ、連続ドラマに続く大型企画 主演:小栗旬 他



「暗殺教室」



「海街diary」



7.18

「HERO」



「信長協奏曲」

■配信、放送権の販売などが収益安定に貢献

番組配信

■フジテレビオンデマンド

番組の無料配信トライアルサービスをスタート
(2015年1月)

有料と無料のハイブリッド型サービスで
再生回数の飛躍的増加と有料会員基盤の
拡大を目指す



最新ドラマやバラエティ計7番組(1月クール)
放送終了直後から最大7日間無料で配信

電子コミック4万冊を配信開始 (2015年2月)

映画、ドラマ、アニメの原作などを配信
コンテンツを大幅に拡充

自社プラットフォームの
一層の強化へ



ゲーム

■Fuji&gumi Games

本格アプリ第1弾「ファントム オブ キル」



80万ダウンロード突破

3月から本格的プロモーションを実施へ
ゲーム内でのイベント、番組連動、MDなど
多彩なメディアミックス展開を加速

■マルチデバイス、海外展開等で販路を拡大 自社運営ゲームが安定的に収益を確保



中国語版PC向けゲーム
「ゲゲゲの鬼太郎 妖怪横丁」

日本で人気のPCゲームが台湾、香港、マカオなど
で配信開始



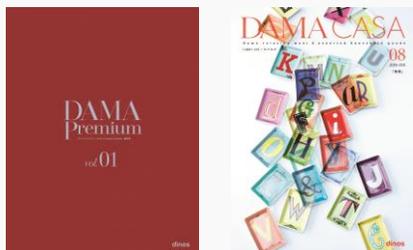
「料理の鉄人～新たな挑戦者達～」
パソコン向けゲームを新たにリリース

フジテレビ以外の 主要子会社の業績

生活情報事業 (ディノス・セシール)

消費増税後の厳しい環境下で
セシールの販売が苦戦

- セシール
商品ラインナップ、価格構成等を見直し
カタログの編集方針を一新へ
- ディノス
高品質・高価格帯商品を中心とする
「DAMA」シリーズ 引き続き堅調



都市開発事業 (サンケイビル)

ビル賃貸、住宅販売ともに好調

- 主要ビルで安定した高い稼働率を実現
高付加価値のオフィスビル開発や
資産ポートフォリオの入れ替えを推進
- 大都市圏の好立地に狙いを絞った
開発方針が功を奏し、住宅販売は順調



「ルフォン」シリーズ
テレビCM

■ ニッポン放送(放送事業) (単位:百万円)

	2014年 4月～12月	2013年 4月～12月	増減率
売上高	12,255	12,212	0.4%
営業利益	213	171	24.4%
経常利益	207	205	1.0%
当期純利益	178	▲525	-

■ ポニーキャニオン(映像音楽事業) (単位:百万円)

	2014年 4月～12月	2013年 4月～12月	増減率
売上高	30,228	34,537	▲12.5%
営業利益	▲211	570	-
経常利益	▲50	767	-
当期純利益	▲103	348	-

■ BSフジ(放送事業) (単位:百万円)

	2014年 4月～12月	2013年 4月～12月	増減率
売上高	11,321	10,119	11.9%
営業利益	2,028	1,237	64.0%
経常利益	2,063	1,285	60.5%
当期純利益	1,313	775	69.4%

■ ディノス・セシール(生活情報事業) (単位:百万円)

	2014年 4月～12月	2013年 4月～12月	増減率
売上高	89,115	90,276	▲1.3%
営業利益	39	1,506	▲97.4%
経常利益	153	1,619	▲90.5%
当期純利益	31	1,517	▲97.9%

※2013年7月の合併前は、ディノス、セシール(単体)、フジ・ダイレクト・マーケティングの合計

■ クオラス(広告事業)

(単位:百万円)

	2014年 4月～12月	2013年 4月～12月	増減率
売上高	33,735	33,289	1.3%
営業利益	410	327	25.4%
経常利益	500	394	26.9%
当期純利益	476	229	107.2%

※2014年10月の合併前は、クオラスと協同広告の合計

■ サンケイビル(都市開発事業)

(単位:百万円)

	2014年 4月～12月	2013年 4月～12月	増減率
売上高	21,799	20,783	4.9%
営業利益	3,426	3,917	▲12.5%
経常利益	2,643	3,153	▲16.2%
当期純利益	1,706	1,696	0.6%

※2013年度の都市開発事業とサンケイビル(単体)の業績には、保有ビル売却による利益計上額に差異があります。差異は、当該ビルの貸借対照表計上額の違いに起因するものです。

(単位:億円)

		2014年度		2015年度 通期 (計画)
		4月～12月 (実績)	通期 (計画)	
設備投資額	連結	139	251	224
	フジテレビ	50	82	75
	都市開発事業	73	137	124
	フジ・メディアHD	1	8	4
減価償却費	連結	144	195	203
	フジテレビ	69	92	92
	都市開発事業	26	36	40
	フジ・メディアHD	18	25	24

- P. 16 : Costumes : Liz Vandal © 2013,2014 Fuji Television
P. 16 : © Photo courtesy of Nitro Circus
P. 16 : © 2015 フジテレビジョン 集英社 ジェイ・ストーム 東宝 ROBOT © 松井優征／集英社
P. 16 : © 2015 吉田秋生・小学館／「海街diary」製作委員会
P. 16 : © 2015 フジテレビジョン ジェイ・ドリーム 東宝 FNS 27社
P. 16 : © フジテレビほか
P. 17 : © Fuji&gumi Games
P. 17 : © MIZUKI PRODUCTIONS / Fuji Television Network, Inc.
P. 17 : © フジテレビ
P. 19 : © 諫山創・講談社／「進撃の巨人」製作委員会